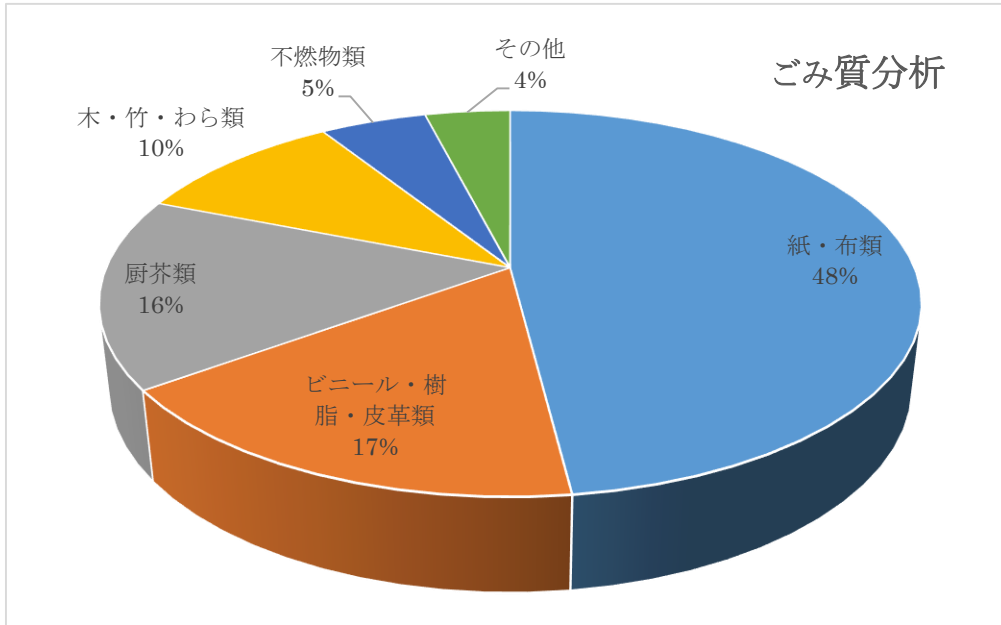


「可燃ごみ」の減量についてのお願い



平成26年度 ごみ質分析の1年間の平均グラフ

平成26年度にリサイクルの森に搬入されたごみ量は約5万トンでした。

そのうち可燃ごみは約4万5千トン、全体の約90%を占めていて、年間で1世帯当たり約30,000円の処理費用がかかっています。

リサイクルの森に搬入される「可燃ごみ」のごみ質を分析調査したところ、紙・布類が約48%、次いでビニール・樹脂類が約17%、厨芥類（台所から出る野菜くずなど）が約16%含まれていました。

<可燃ごみを減らすために>

① 紙類は資源ごみとして分別しましょう。

新聞紙や雑誌、段ボール類は「資源ごみ」としての回収にご協力をお願いします。

② 厨芥類は水切りをしましょう。

厨芥類のうち約80%は水分です。仮にこの水分を半分に減らすことができれば、約2,800トン（可燃ごみ全体の約6%）減ることになります。

厨芥類の水分を減らせば、ごみの減量や処理費用の軽減につながるだけでなく、ごみ袋からの汁漏れや臭いの発生を抑制するなど、衛生面でも効果がありますので、「厨芥類」を出す前のひと絞りにご協力をお願いします。

ごみを減らすために住民の皆様方のお力を貸してください。

よろしくをお願いします。

生ごみを出す前にできること！

Case 1 「生ごみにしない」

1. 買いすぎない: 買い物に行く前に冷蔵庫の中を確認！
2. 作りすぎない: 食べる量を考慮して献立を決める！
3. 食材を使い切る: 冷蔵庫の中にあるものだけで料理する日を作る！

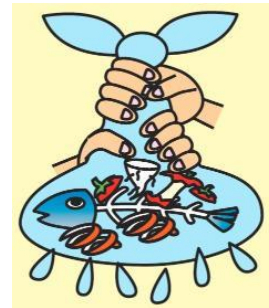


© Can Stock Photo



Case 2 「めらさない」

1. 野菜の使えない部分は洗う前に切り落とす！
2. 三角コーナーとは別に紙箱等を利用する！



Case 3 「水切りをする」

1. 水切りネットを使い生ごみの水分を絞る！
2. 水切り道具を使い水分を絞る！



ペットボトルの上部をカット

飲み口の穴に水切り

絞る！

切り口にビニールテープを貼る

ネットを通す

Case 3 「乾燥させる」

1. お茶殻やコーヒーかす等一晩おいて乾かす！
2. 果物の皮等は日干しにして乾かす！



桑名広域清掃事業組合資源循環センター (愛称 リサイクルの森)

〒511-0125 三重県桑名市多度町力尾 TEL 0594-31-8880